

郷音

いびき

東京福祉会だより

第94号

通刊117号
令和4年5月発行

“響”とは「郷」の「音」と書きます。
私ども東京福祉会では、この温かなものを大切に
「心に響く葬儀」を目指しております。

今号のエッセイ

十人十色

【じゅうにんという】

おくりびと

女優・エッセイスト・俳人

吉行和子

さん



生前契約のご案内／会友制度のあらまし／
令和4年行事のご報告

人形・ぬいぐるみ供養 春季彼岸会／
東京福祉会 行事のお知らせ



旧古河庭園

おかげさまで創立100周年～さらに前へ



社会福祉法人 **東京福祉会**

東京福祉会だより（響）は、個人・団体会友や当会をご利用いただいた皆様をはじめ、
都内の各福祉事務所・施設などにお届けしております。

おくりびと



吉行和子

女優
エッセイスト
俳人


 映画のはなし

もう何年も前になるのですが、「おくりびと」という映画に出演しました。

納棺師の話です。そのことが書かれていた本に感動した俳優の本木雅弘さんが、これを映画にし

て、納棺師の役を演じたい、と強く思い企画を提出しました。しかし、どこに持っていかけても賛成してくれないプロデューサーはいませんでした。

このような話を映画にしても、みんな顔をそむけるだけだ、というのが反対の理由でした。それでも本木さんは諦めずに映画化

を望み、とうとう十年以上たって、やっとぎりぎりの予算、上映館も決められない、という厳しい条件でよければ、というところが見つかり、映画化が実現しました。

本当にぎりぎりの予算だったのでしょう。撮影現場となった空き家には、電気は通っていましたが、水も出ないし、トイレも無いので、昼休みに近くの公民館で食事をするまでガマン、という状態でした。それでも、監督の滝田洋二郎さん、主演の本木さんの熱意に動かされて、スタッフ、出演者みんな張り切って撮影にのぞみました。

私は「おくりびと」でした。

寂れかけた銭湯を一人で守っている元気のいいオバサン。その人が突然死んでしまいます。子供の頃から顔馴染みの本木さんの納棺師によって、丁寧におくられていきます。棺の中に横になったのは初めてでしたが、とても落ち着いた気持ちになりました。


 妹の死

実は、この映画のお話を頂いた時、妹の死に直面していました。

四才違いの妹とは、生まれた時から一緒に過ごして来ました。美容師の母は働いてばかりいたので、いつも二人きりでした。

戦争があり、空襲があり、働けなくなった母と一緒に疎開したところでも、母は周りの人達に教わりながらお百姓さんの仕事をしているので、また二人きり。

大人になって、私は女優業が忙しく、妹は、詩や小説を書いたりして、別々の時間を過ごすことが多かったのですが、それでも唯一信頼出来る心変わりはありませんでした。



最近は文楽に凝っています
人形と、人形遣いの方たちに、
感銘を受けています
凄い、の連続、元気の元となりました

吉行 和子 (よしゆき・かずこ)

東京生まれ。1957年劇団民藝の舞台「アンネの日記」でデビュー。
映画『にあんちゃん』(今村昌平監督)で毎日映画コンクール助演女優賞、『愛の亡霊』(78/大島渚監督)・『東京家族』(13/山田洋次監督)で日本アカデミー賞優秀主演女優賞、『折り梅』(02/松井久子監督)で毎日映画コンクール田中絹代賞を受賞。
近年の映画出演作に『人生、いろいろ』(12/御法川修監督)『燦燦-さんさん-』(13/外山文治監督)『家族はつらいよ』シリーズ(16～18/山田洋次監督)『雪子さんの足音』(19/浜野佐知監督)など。



別の世界といっても断絶されて
いる訳ではありません。ずっと続
いている世界なのだと信じられる
ようになったからです。目に見える
ものだけが存在しているのでは
ない、逢いたいと思う人はすぐ側
にいる、そう実感出来るようにな
り、豊かな気持ちで過ごしていま
す。

元気だった妹が突然がんになり、
それも助からない事が分かりまし
た。

私は五ヶ月間、妹の側で過ごし
ました。久しぶりの二人きりの時
間でした。

緩和ケアに入った妹は、明るく
楽しんで、また子供の頃の二人
に戻ったような時間になり、笑っ
てばかりいました。いい年をして、
こんなに笑ってるなんてバカみた
いよね、と言いながらも笑ってい
ました。

そして、そのまま、妹は息を引
きとりました。何も変わっていな
いの、遠い世界に行っちゃった
妹を見て、そう、何も変わって
いない、ただ別々の世界にいるこ
とになったので、でもまた同じ世



界で一緒になれる、少しの間のお
別れ、と自然に思えて、その時か
ら死が怖くなくなりました。

日本の死生観

地味に出発した「おくりびと」

の映画は、なんと、アメリカのア
カデミー賞、外国語映画賞を日本
映画で初めて受賞しました。それ
に続き各国の映画祭で、百三もの
賞を受けました。たぶんまだ増え
ているでしょう。日本人の死生
観に衝撃を受けたというのが、主
な理由だそうです。

本木さんもほっとしたのでしょ
う。家で子供達が、久しぶりにお
父さんの笑った顔を見た、と言わ
れましたよ、と嬉しそうに報告し

ていました。

おくりびとが世に出てから、10
年以上もたった今、中国で大ヒッ
トしているというニュースを知り
ました。嬉しいと同時に、驚きも
しました。

やはり、この話は、国を越えて
誰もが共感できるものだったとい
うことを改めて知り、いい作品に
出演できたことを嬉しく思いまし
た。私の死生観をも変えてくれた
映画でした。

私はどうとう一人になってしま
いました。五人いた家族はみんな
別の世界にいます。ところが、不
思議な事に、私はいまもとても近
くに家族がいる、という気持ちに
なれているのです。

生前契約のご案内

生前契約の流れ



お問い合わせ

お電話・ホームページからお問い合わせいただき、相談日時を決定。

相談は対面(会館・ご自宅)、お電話でも可能。

事前相談

葬儀の形式や内容、規模についてご希望を伺い、打ち合わせいたします。

契約書の内容についてもご説明させていただきます。

見積書作成

打ち合わせ内容に基づき、お見積り書を作成いたします。
お見積り確認後、内容にご納得いただければご契約に進みます。

ご契約

契約書へ署名・捺印、葬儀予約金をお預かりさせていただきます。

ご契約の際、契約者ご本人の他に立会人が必要となります。
立会人は、ご家族・ご親族のほか、ご友人や後見人様など緊急時にご連絡ができる方であればどなたでも可能です。

- ※ 契約内容に変更がある場合、お申し出により訂正が可能です。
- ※ 価格変動や取扱商品に変更が生じた場合、随時内容の見直しをさせていただきます。
- ※ 万が一解約される際には、お預かりした費用を全額ご返金いたします。

ご依頼

万が一の際は **(0120-62-1192)** にご連絡ください。
契約時の内容に沿って執り行わせていただきます。

生前契約とは、事前に葬儀の形式や内容を決め、その内容に沿った費用を事前にお預かりする契約です。
最近では、お子様が遠方にお住まいであったり、身寄りの少ない単身の方などから「残された家族や親族に負担をかけたくない」「自分の葬儀を任せられる人がいない」といった声をよく耳にします。
そんな不安を安心に変えるための備えが「葬儀の生前契約」です。

生前契約によって、万が一の際、あらかじめ決めておいたプランで葬儀を進めることができるので、慌てることなく時間・費用共に残された方の負担を軽減することが可能です。
東京福祉会では、お預かりした費用を大切に保管・管理し、**ご契約内容に沿って誠実に「ご葬儀を施行**しており、大勢の方にご利用いただいております。



葬儀の
生前契約

見積り例 1

Aさんの場合

身寄りが少なく、ご友人等数名で火葬のみの形式を希望。



区分	品目	金額(税込)
基本料金	ご火葬のみプランセット	152,100円
別途料金	安置料、寝台車、お別れ用切り花	51,040円
実費料金	火葬場費用等(都内民営火葬場を使用)	98,970円
割引	会友Bプラン割引	-7,700円
合計		294,410円
予備費*		25,590円
合計お預かり額		320,000円

葬儀の
生前契約

見積り例 2

Bさんの場合

家族・親族を中心に10名程度の少人数で通夜・葬儀を希望。



区分	品目	金額(税込)
基本料金	仏式祭壇セット(杏)	495,000円
別途料金	安置料、納棺処置費、生花代、マイクロバス、会葬御礼品等	120,170円
飲食料金	通夜料理、精進落とし、飲物、配膳人	123,200円
実費料金	式場費用(当会直営式場を使用)	88,000円
	火葬場費用(東京都内火葬場を使用)	126,970円
割引	会友Bプラン割引	-210,540円
香典返し	香典返し お菓子	32,400円
合計		775,200円
予備費*		74,800円
合計お預かり額		850,000円

※予備費…今後の価格変動に備えるものです。

上記お見積りは **会友Bプラン** へのご加入を前提としております。
会友Bプランについては5ページをご覧ください。

納骨堂にも生前契約があります！

東京福祉会の納骨堂「聖恩山霊園」は永代供養の生前契約が可能です。

ご葬儀の生前契約と同様、立会人(遺骨預け主)が必要となります。

品目	金額
永代供養料	550,000円

※当会でご葬儀を施行いただいた場合、永代供養料を250,000円とし、葬儀費用に300,000円を充当いたします。

※葬儀生前契約と同時に契約も可能です。



練馬区小竹町1-61-1 江古田斎場内
西武池袋線「江古田駅」北口徒歩2分

お申し込みはこちら

葬儀生前契約

電話：03-3823-8026

※平日9時～17時

納骨堂生前契約

電話：03-3530-8091

※9時～17時(無休)

ホームページ：

<https://www.fukushikai.com/contact>

東京福祉会 問い合わせ

検索



ご契約者様・ご利用者様からの声

施設職員様

利用者様へご案内したところ、団体割引が適用となり、費用を抑えることができ良かったと言っておられました。施設内で葬儀の話が出た場合にも相談にのっていただけるので、とても頼りにしています。



施設利用者様

母が入居していた施設の団体割引を利用して葬儀を行いました。葬儀費用を抑えることができ、とても助かりました。



団体会友

企業の従業員様、施設の職員・利用者様、町会の皆様をサポート！
法人または施設単位でも契約可

1 特典	基本葬祭料金* 20%割引 ご家族・ご親族様の生花10%割引
2 費用	契約費・年会費 無料
3 利用対象	従業員及びそのご家族（3親等以内） 施設の利用者（老人ホーム等） ※退職後も利用可

Bプラン会友様からいただいた声

Bプラン会友様

入会金1万円だけで年会費や積立金が一切かからないのに、これだけ多くの特典が使えるのはすごいと思いました。

社会福祉法人なので安心してまかせることができ、葬儀後までサポートしてもらえるので、入会しておいて良かったです。



さらにお得な個人会友制度 会友Bプラン

1 特典	基本葬祭料金* 30%割引、生花10%割引（家族・親族）、生花1基サービス、商品券1万円分進呈、直営斎場50%割引、税務相談・遺品整理優待利用などの特典
2 費用	加入金のみ1万円 （年会費・積立金不要）
3 利用対象	名義人からみて3親等以内のご親族 （甥姪・叔父叔母まで） 名義変更も追加料金不要

*基本葬祭料金…祭壇・棺・霊柩車等必要最低限のものが含まれます

問い合わせ先

渉外部 会友事務局（平日9:00～17:00）

TEL: 03-3823-8026 FAX: 03-3823-1351

<https://www.fukushikai.com>

東京福社会

検索



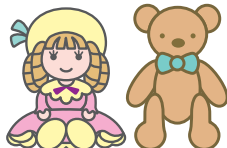
供養の様子



お預かりしたお人形

令和4年3月9日(水)に江古田斎場においてコロナ禍により開催を見合わせていた人形・ぬいぐるみ供養を約1年半ぶりに執り行いました。今回は286名の方よりお預かりした人形・ぬいぐるみを祭壇にお飾りし、換気や消毒等万全の感染対策のもとご希望者のご参列も賜り、ご供養させていただきました。人形・ぬいぐるみと共に過ごされてきた大切な思い出を

皆様それぞれ、回想されているのだと実感いたしました。皆様の想いと共に人形・ぬいぐるみを供養するお手伝いができ、私どもも大変嬉しく思います。東京福祉会では今後も、皆様に寄り添った活動に努めてまいりますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。



人形・ぬいぐるみ供養のご報告



法要の様子

令和4年3月20日、21日、22日の3日間、江古田斎場において春季彼岸会を執り行いました。コロナ禍により長らく皆様にご参列いただくことが叶いませんでしたが、換気や消毒等万全の感染対策のもと約2年ぶりにご参列い

ただき、皆様と一緒にご供養できましたことを大変嬉しく思います。なお、今回は感染対策のためお塔婆の読み上げはいたしませんでした。皆様のご理解・ご協力に心から感謝申し上げます。



春季彼岸会のご報告



東京福社会 行事のお知らせ

令和4年5月～9月

7月 盂蘭盆会

今年も7月に盂蘭盆会、9月に秋季彼岸会を行う予定です。あわせて展示相談会の開催も検討しています。

詳しい日程につきましては追ってHP等でお知らせいたします。

※新型コロナウイルスの感染動向によりやむを得ず変更・中止させていただく場合がございます。

9月 秋季彼岸会



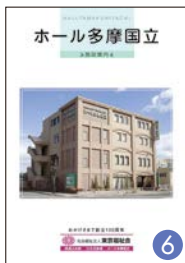
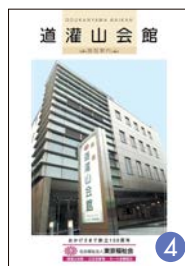
東京福社会の ウクライナ情勢を受けた 支援について

東京福社会ではウクライナ国民への人道支援として役職員にて募金を行い、在日ウクライナ大使館に144,080円送金いたしました。



資料請求

ご葬儀に関する詳しい資料(料金、式場等)をご用意しています。下記連絡先までお気軽にお問い合わせください。



- ①会友制度Bプランお申し込み書一式
- ②葬祭料金のご案内
- ③ご火葬のみプランのご案内
- ④道灌山会館のご案内
- ⑤江古田斎場のご案内
- ⑥ホール多摩国立のご案内
- ⑦聖恩山霊園のご案内
- ⑧葬儀のあとの手続き・届け出事典



お問合せ・お申し込み 東京福社会 渉外部

電話 | 0120-00-5677 ※9:00～17:00 (土日を除く)
E-mail | info@fukushikai.com
URL | https://www.fukushikai.com

東京福社会

検索



東京福社会だより「響」
第94号 (通刊117号) 令和4年5月発行
発行所 社会福祉法人 東京福社会
〒113-0022
東京都文京区千駄木3-52-1
電話 03 (3823) 8026

※お急ぎの方はお手数ですが ☎0120-62-1192までご連絡をお願いいたします。

響では読者の皆様からのご意見・感想をお待ちしております。



「東京福社会だより(響)」は環境に優しいベジタブルインキで印刷しています。